

本紙を発行者の許可なく掲載内容の一部及び全てを複製、転載、送信、印刷等、第三者の利用に窮する事を禁止します。



## いいいの家のみなさんとの交流会

目標:「いいいの家にいるお年寄りの人たちをみんなの力でよろこばせよう!!」



「元気でいてくださいね」「ありがとうね」と握手



4月24日、いいいの家で交流会を持った小学生。「お年寄りの方をよろこばせるには?」と話し合い「あれは?」「こういうのは…」と知恵を出し合っただけで企画をしていました。そして当日、紙芝居にすもうの寸劇、サンシンや踊りを披露しました。おじいちゃんおばあちゃん、いいいの家の方の皆さんの笑顔と拍手をいただき、子どもたちも笑顔になっていました。あたたかい時間を有り難うございました。

## 小中合同平和学習

今年、春の遠足を平和学習の一環として、読谷村のチビチリガマ・シヌクガマに小中合同で行ってきました。語り部の方の迫り来るようなお話に、子どもたちそれぞれに当時の様子を想像し、戦争の悲惨さ、平和の尊さを改めて考える機会となりました。

6月の慰霊の日が近づく中、新聞などの報道で「戦争と平和」についての情報が多くなっていくことでしょうか。どうぞ、ご家庭でも話題にしていただき、子どもたちが平和な時代を築けるよう、心を育ててください。(学校では今後も平和学習を計画しています。)

「チビチリガマの歌」より抜粋  
(戦争の世の哀れ) いくさゆーぬ あわりむぬがたていたほり (語ってください) わらびうまがゆーに (子・孫の時代に) かたていたほり (語ってください)



5月8日~17日は読書旬間です。また、毎月第3日曜日はファミリー読書の日です。ゲームやテレビ視聴の時間を減らし、子どもたちに読書の習慣をつけましょう。

5月は家庭学習強化月間です。家庭訪問でも各担任がお伝えしたように、子ども自ら学ぶ意欲と習慣を共に育てましょう。「15の旅立ち」がせまるその時に、親も子どもも「やっていた良かった」「つけていて良かった」。きっとそう感じます。



## キャロットサロン IN 津堅幼稚園

休園中の幼稚園園舎を利用し、キャロットサロン(デイサービス)が始まりました。広々とした空間で、多くの活動ができると幸いです。子どもたちとの交流の機会も増えることでしょうか。とても楽しみです。



花が大好きな担任の先生を喜ばせようとして、ある島の十一名の四年生はひそかな計画を立てました。ある日の放課後のこと。「先生、見せたいものがあるから目を閉じて」子どもたちがにそ言われた先生は、目を閉じて子どもたち手をひかれ、密やかな笑い声と共に島の北の方角へと進んだそうです。「もういいよ」と。その合図に目を開くと、なんと一面のグラジオラス。花の美しさもそうですが、それ以上に子どもたちの心の素敵さに感動した先生でした。子どもたちの名は、けんりゅう、まいさ、ゆーみ、ちあき、かす、ひろ、かすひろ、まなぶ、とおる、みつ、かすし。サブライスで先生を感動させたのは、津堅校四十六期の子もたちでした。

今年もやってきたグラジオラスの季節。学校の玄関にきれいなグラジオラスが置かれています。サブライスで感動させてくれるのは、子どもたちだけではなく、子どもたちから学校への途中、階段を登り切った所にもグラジオラスが飾られています。気持ちよく出勤させてもらっています。感謝。

## 心温まる話②

花が大好きな担任の先生を喜ばせようとして、ある島の十一名の四年生はひそかな計画を立てました。ある日の放課後のこと。「先生、見せたいものがあるから目を閉じて」子どもたちがにそ言われた先生は、目を閉じて子どもたち手をひかれ、密やかな笑い声と共に島の北の方角へと進んだそうです。「もういいよ」と。その合図に目を開くと、なんと一面のグラジオラス。花の美しさもそうですが、それ以上に子どもたちの心の素敵さに感動した先生でした。子どもたちの名は、けんりゅう、まいさ、ゆーみ、ちあき、かす、ひろ、かすひろ、まなぶ、とおる、みつ、かすし。サブライスで先生を感動させたのは、津堅校四十六期の子もたちでした。